

設 立 趣 旨 書

我が国における最大の課題は、多くの方が、冷えを起因とする不調や免疫力の低下に悩み、それが結果として医療・介護費用の増大を招いていることであると考えます。

「体温管理と生活習慣（温熱養生）」は個人の努力で実践可能な最も有効な予防医療の一つです。

しかし、現状の健康情報は断片的であり、流行に左右される一過性のものが少なくありません。私たちが提案するのは、単なる「体を温める習慣」の推奨ではありません。当法人の独自性は、「正しい温熱養生理論」と、個々人の生活習慣や体質に合わせた「継続可能な実践プログラム」を体系化している点にあります。

具体的には、セミナーや講座を通して温熱養生を知り、実践してもらうことで、人々の健康を増進します。

また、温熱習慣を指導するアドバイザーの養成および認定事業を通じて食事・運動・入浴等を組み合わせた包括的なアプローチを指導できる専門人材（温熱養生アドバイザー）を育成します。そして隣人へ、次世代へと健康の輪を広げていく取組みをサポートします。私たちは、温活をブームで終わらせず、温熱養生を定着させ医療費の抑制と健やかな地域社会を実現したいと考えています。

個人の活動や任意団体、あるいは営利を目的とする組織では限界がある社会的課題への対応に取り組むためには、広く市民の皆さまと協力しながら、長期的かつ中立的な立場で事業を継続していく必要があると考え、情報の透明性と高い社会的信用を兼ね備えた「特定非営利活動法人」としての組織化が不可欠であると判断いたしました。

国民一人ひとりが自らの体温を知り、自らの健康を守れる社会へ。

この実現に向け、ここに特定非営利活動法人 東洋温熱養生普及会を設立いたします。

2026年 2月 17日

法人の名称

特定非営利活動法人 東洋温熱養生普及会

設立代表者

阿部精一